

経営体の概要

- ・所在地：三重県伊勢市、鳥羽市、熊野市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、紀北町、御浜町
- ・経営体名：伊勢いちごスマート農業研究会
- ・栽培作物・作付面積：施設イチゴ・5 ha
- ・人数：20名（令和6年3月現在）

導入技術

- ・プロファインダー（(株)誠和製）
ハウス環境のデータをいつでもどこでもパソコンやスマートフォンからリアルタイムで確認することができる。



環境モニタリング機器



現地研修会の様子

導入経緯

- 令和2年度に若手農業者を中心に、20名で研究会を設立し、環境モニタリング機器を導入。
- ハウス内の環境・生育・収量をデータ化し、研究会における栽培技術の高位平準化を目指した。

取組の特徴・効果

- 環境モニタリング機器の導入に合わせ、栽培コンサルタントを招いて研究会での研修会や相互巡回・生育調査を実施。
- 環境モニタリング機器で取得した環境データと生育データを研究会会員間で共有。
- 収量の高い会員のハウス内環境等のデータをモデルとして、研究会会員それぞれがデータを比較。
- データに基づく栽培管理によりハウス内環境が改善し、令和6年3月現在で収量データが確認できる7名で単収の増加を実現。
令和5年産平均単収(kg/10a) : 116%
(令和4年産比)